

第46回 九州人工透析研究会総会 H25. 11.24(日)15:20~16:16  
沖縄コンベンションセンター 第2会場(会議場A1)  
一般演題7 [看護 スタッフ教育・管理、腹膜透析]

## 当クリニックにおける外来手術の現状

池田バスキュラーアクセス透析・内科クリニック

○平川さゆり 平口美知子 兼光照代 脇坂アユミ 金子留美 岩崎和子 酒井美木子  
安田透 池田潔

# 背景

---

近年患者負担の軽減、医療費の抑制、患者のQOLの向上などが重要視されている。それらの点を考慮し、当院でも日帰りもしくは短期入院での手術を行っており、紹介当日の緊急手術にも対応している。

※ 短期入院の定義 : 創部管理を行うにあたって独居者で生活支援者がいないための1泊入院

# 目的・対象

---

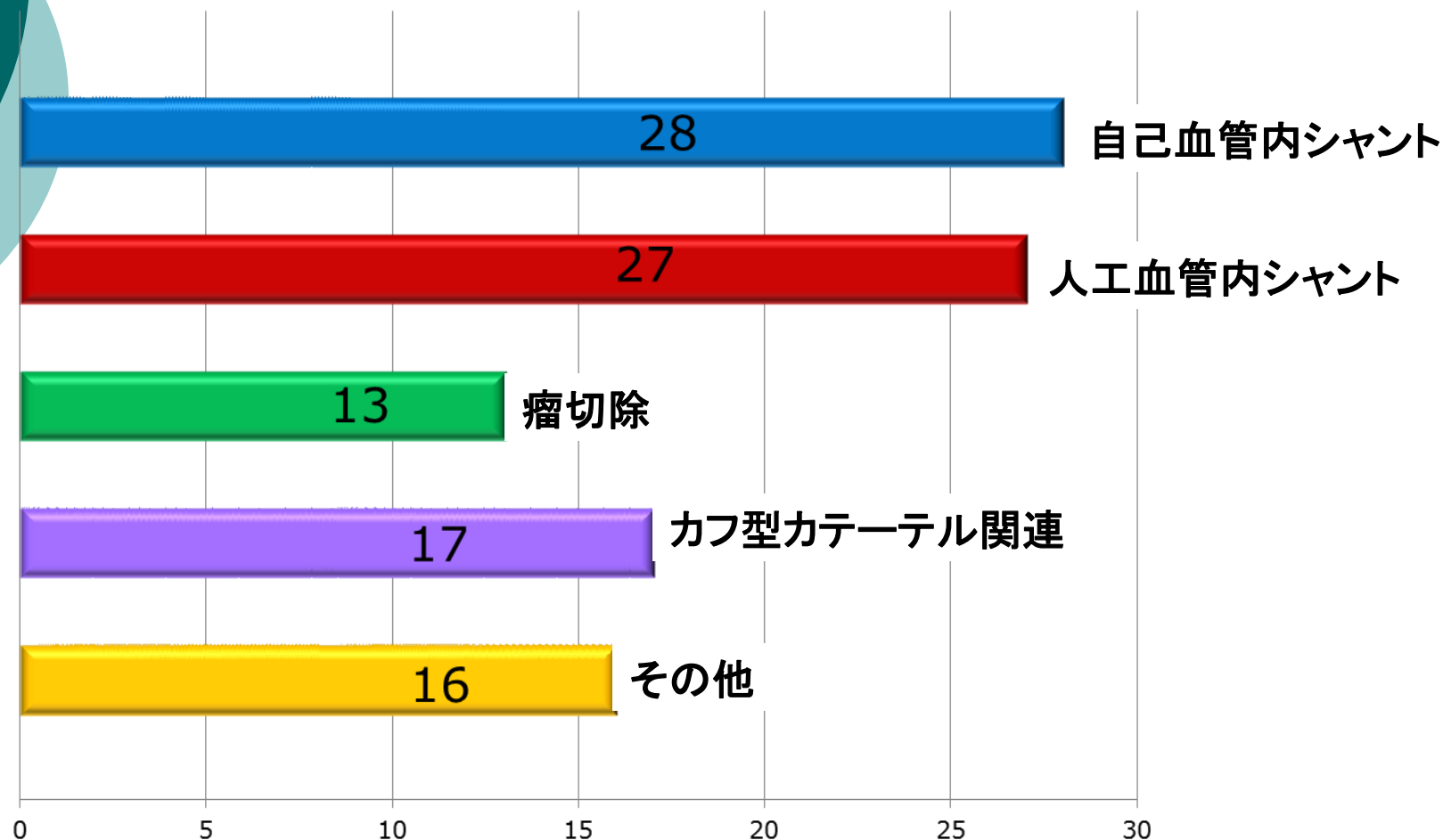
(目的)

当院における外来手術及び看護管理についての現状報告

(対象)

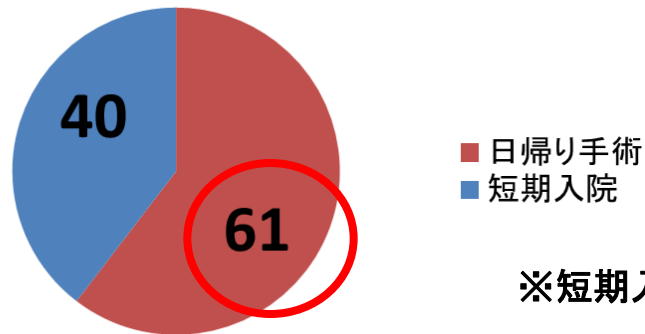
平成24年1月～12月に行ったアクセス  
関連手術101件 (経皮的内シャント血栓除去術を除く)

# 手術内容の内訳(H24.1月～12月)



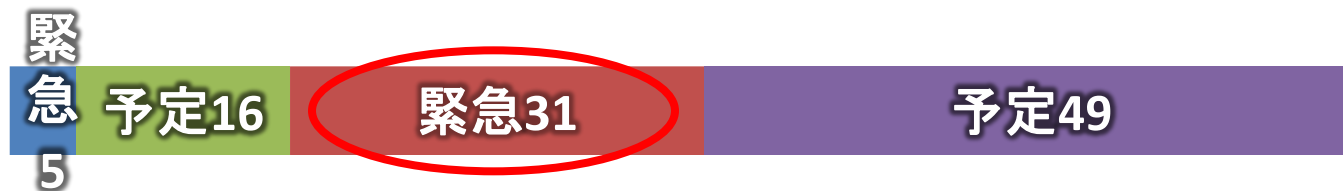
# 日帰り手術患者・短期入院患者数 当院患者・紹介患者数(H24.1月～12月)

## 日帰り手術・短期入院手術の内訳



※短期入院の場合は提携病院へ依頼し入院となる。

## 当院患者・紹介患者数の内訳



# 緊急手術にも対応した術前スケジュール

---

1. 診察とインフォームドコンセント



2. 術前検査



3. 術前処置



4. 手術

# 1. 診察とインフォームドコンセント

---

紹介元からの情報提供書  
来院時の全身状態  
シャント血管の評価  
上記内容を元に治療方針を  
検討する



手術が決定すれば患者説明を行い  
同意を得る

## 2. 術前検査

---

- 胸部レントゲン
- 心電図
- 超音波画像検査
- 採血(WBC、Hb、BUN、Cre、Na、K、Cl、P、UA、AST、ALT、Glu、Ca、CRP)

※心不全、貧血、炎症反応、高K血症の有無を確認



### 3. 術前処置

---

- 手術施行部位の洗浄
- 術中の静脈点滴の確保

(開始液500ml + カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物50mg + トラネキサム酸1g + ミノサイクリン100mg)



手術施行部位の洗浄時の様子

## 4. 手術

---



医師2名、  
直接介助看護師1名、間接介助看護師1名、  
術中シャント流量測定に備えた臨床工学技士1名  
を配置している

# 内シャント関連手術における管理方法 ～ドレーン挿入～

---

(目的)

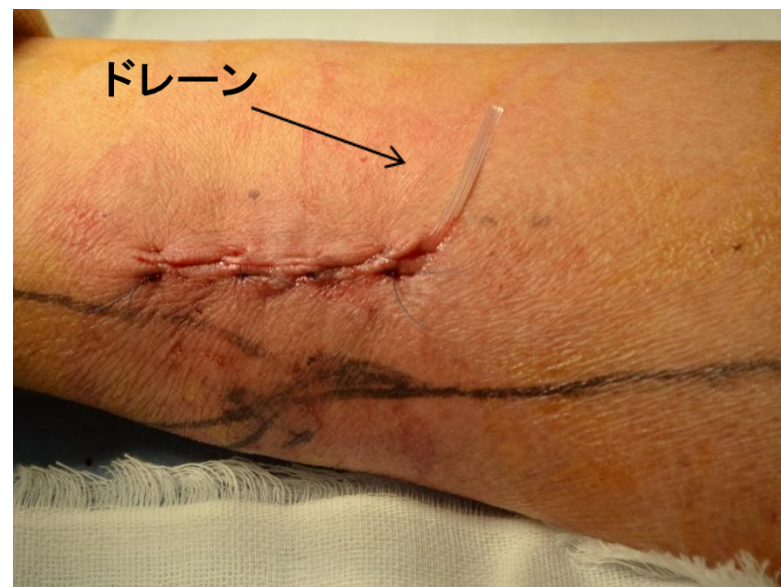
皮下血腫の予防

(方法)

ストレートドレーンを縦に1/8に  
カットし、創部に合わせて使用

術翌日に排液状況を観察し、  
ドレーンを抜去

出血量によっては術後初回の  
透析後まで留置



# 内シャント関連手術における管理方法 ～シーネ固定～

---

(目的)

術後患肢の安静保持

患肢屈曲による創部離開、  
シャント閉塞、術後出血の予防

(方法)

手関節から肘部関節を固定

シーネ固定の必要性を指導

術翌日シーネ除去



# 内シャント関連手術における管理方法 ～創部管理～

---



術翌日  
ドレーン抜去



術後1週間  
創傷閉鎖テープ除去



術後2週間  
抜糸

※ 診察時には超音波検査で、シャントの血流量を確認する。

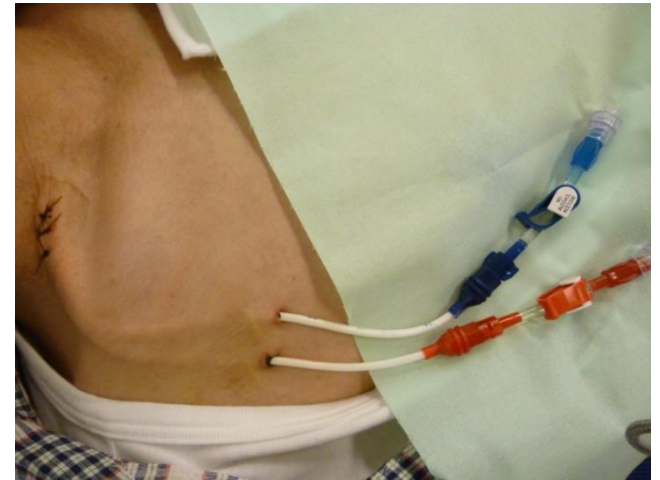
# カフ型カテーテル関連手術の管理方法

---

挿入の際は誤抜去や術後  
出血の予防のため、短期入院

易出血の場合は術翌日まで  
上肢を固定

術後の抜糸までのスケジュールは  
内シャント関連手術と同様



# 術後の内服管理および夜間の連絡体制

---

## ( 内服 )

### 抗生剤

セフニジル100mg 2カプセル 2×朝・夕食後

(アレルギーがある場合は、ミノサイクリン塩酸塩100mgを代用)

### 止血剤

トラネキサム酸250mg 3カプセル 3×朝・昼・夕食後

※自己血管手術、カフ型カテーテル手術は3日間処方

人工血管手術は5日間処方

### 疼痛時の頓用薬

ロキソプロフェンナトリウム水和物60mg 5回分

## ( 夜間の連絡体制 )

術後、合併症がある際は当院へ電話連絡を行うと、担当医師に転送されるようにしている。

# 術前の看護師の役割

---

- 紹介元の病院から患者情報を取り寄せ入院施設へ術前情報をFAXする
- 来院時に患者本人から情報収集
- 手術までの流れを説明
- 術前検査(採血検査・心電図)



# 術後の看護師の役割

---

- 患者、家族への術後指導  
(内服、手術当日の安静、緊急時の対応)
- 入院の場合は入院先への術中、術後情報の作成と申し送り

## まとめ

---

1. 確実な術後管理及び患者、家族指導により、日帰り・短期入院での手術が可能であった。
2. 手術前スケジュールを確立することで緊急手術を可能にしている。
3. 研究期間中は夜間の緊急対応やトラブルは認めなかった。



COI開示

筆頭発表者名：平川 さゆり

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある  
企業などはありません。